

綾部市上下水道審議会議事要旨

- 1 日 時 令和2年10月16日(金) 午前10時から
- 2 場 所 市役所まちづくりセンター第1会議室
- 3 出席者 委 員 上野 司、平野 正明、塩尻 登美子、井田 新一、高橋 秀文、
土井 渡、中西 朋子、由良 茂文、
事務局 上下水道部長 四方 秀一、上下水道部次長 柳田 嘉宏、
上水道課長 小林 浩子 ほか6名

4 審議会

(1) 開 会

(2) 上下水道部長あいさつ

(3) 会長あいさつ

(4) 議 題

諮問事項【綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について】の答申案について

- ①「綾部市水道料金及び下水道使用料等のあり方について(答申)」
「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 1 はじめに」

小林課長：

資料「綾部市水道事業及び下水道使用料等のあり方について(答申)」
「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 1 はじめに」を基に説明

(質疑応答)

※意見、質問なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料等のあり方について(答申)」及び「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 1 はじめに」については、案のとおりとしてよいか。

全委員

異議なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料等のあり方について(答申)」及び「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 1 はじめに」については、案のとおりとする。

②「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『2 上水道事業について（1）上水道事業の現状と課題』

小林課長：

資料「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『2 上水道事業について（1）上水道事業の現状と課題』」を基に説明

（質疑応答）

※意見、質問なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『2 上水道事業について（1）上水道事業の現状と課題』」については、案のとおりとしてよいか。

全委員

異議なし

③「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『2 上水道事業について（2）水道料金のあり方について』

小林課長：

資料「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『2 上水道事業について（2）水道料金のあり方について』」を基に説明

（質疑応答）

※意見、質問なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『2 上水道事業について（2）水道料金のあり方について』」は、案のとおりとしてよいか。

全委員

異議なし

④「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『3 下水道事業について（1）下水道事業の現状と課題』

柳田次長：

資料「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『3 下水道事業について（1）下水道事業の現状と課題』」を基に説明

（質疑応答）

※意見、質問なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『3 下水道事業について(1) 下水道事業の現状と課題』」については、案のとおりとしてよいか。

全委員

異議なし

- ⑤「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『3 下水道事業について(2) 下水道使用料のあり方について』」

柳田次長：

資料「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『3 下水道事業について(2) 下水道使用料のあり方について』」を基に説明

(質疑応答)

※意見、質問なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『3 下水道事業について(2) 下水道使用料のあり方について』」は、案のとおりとしてよいか。

全委員

異議なし

- ⑥「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『4 おわりに(答申にあたって)』」

柳田次長：

資料「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『4 おわりに(答申にあたって)』」を基に説明

(質疑応答)

※意見、質問なし

上野会長：

「綾部市水道料金及び下水道使用料のあり方について 『4 おわりに(答申にあたって)』」については、案のとおりとしてよいか。

全委員

異議なし

上野会長：

全体を通してご質問やご意見はないか。

高橋委員：

前回欠席していたので議論の内容が分からないが、「(2) 水道料金のあり方について」で、ただし書き以降の2年後には改めて財政状況等を確認し料金改定の必要性について再度検討する必要があると強調されているが、なお書き以降の部分と重複するのではないか。

四方部長：

ただし書きの部分は、この5年間について2年後には検証するという意味で記載している。なお書き以降については、次の5年間を見据えて検証していくことが記載してある。

(5) 答申の方法

四方部長：

答申の方法について説明。

(6) その他

柳田次長：

資料「地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書」に基づき説明。

(質疑応答)

上野会長：

「③事業の進捗状況」の公共下水道について、計画ではΦ300以下となっているが、実績ではΦ400以下になっているがなぜか。

野々垣補佐：

整備のエリア自体は変わらないが、工法が推進工法に変更になりΦ400の管が必要になったため計画と実績では記載が変わっている。

上野会長：

こういう記載になるとΦ300以下とΦ400がそれぞれのくらいというようになると思うが、それぞれ明確にできているのか。

柳田次長：

記載の仕方については、もう少しわかりやすい表記に変えさせていただく。

上野会長：

「①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況」にある指標2のA類型とは何か。

柳田次長：

これは環境基準値を示していて、BODやSSといった河川の汚れの度合いを示している。A類型の上にAA類型がある。

(7) 閉会

終了：午前11時15分